



ボランティア・かわらばん No.103

編集／発行：安城市ボランティア連絡協議会（安城市社会福祉協議会内）

〒446-0046 安城市赤松町大北 78-4 Tel-0566(77)2941、Fax-0566(73)0437

安城市福祉まつり開催！

10月5日（日）第31回安城市福祉まつりが安城市総合福祉センター、および安城市社会福祉会館において「活かそう体験、学ぼう知識」をサブテーマに、台風18号の影響による雨にも負けず盛大に開催されました。参加は92団体113コーナーで、来場者は約5,300人。

初の「体験学習シート」を活用し、来場者には楽しみながら福祉体験・福祉学習をして頂きました。

ボランティア連絡協議会は活動の展示と、ふれあいマーケットに参加しました。収益金は33,551円で、ボラ連協の活動費として使用させていただきます。みなさまのご協力、ありがとうございました。



地域福祉マッチング交流会に参加

9月7日（日）安城市体育館アリーナにて地域福祉マッチング交流会が開催され、ボランティア連絡協議会も初めて参加しました。

地域福祉に取り組む様々な団体や福祉事業者が集まり、活動に対する思いや活動内容等を紹介し合い、地域福祉の現場で互いに支援協力ができるよう出会いと交流の場となりました。ボランティア連絡協議会は「災害時要援護者サポートブック出前講座」のチラシを配布するなどPRし、特に地域福祉活動の中核である町内会福祉委員会・自主防災会や福祉事業者等と積極的に交流しました。その後、続々と出前講座の問い合わせや申し込みを頂いています。



災害時要援護者サポートブック出前講座を各地で開催



10月14日（火）桜井福祉センターにて桜井地区福祉委員会の要援護班の40名の方々が避難所での障がい者への対応、車いす体験など、災害時要援護者サポートブック出前講座を受講されました。

10月19日（日）には下菅池自治会の防災訓練時に40名が、29日（水）にはニチイケアセンター東明町で43名が受講されました。

11月15日（土）には桜井西町町内会の防災訓練として約200名の方々が車いすの扱い方、声掛けなど体験をされました。

このほか、社協職員研修では25名が障がい者の対応方法、視覚障がい者ガイドヘルプなどを熱心に体験されました。



平成26年度 西三河点訳ボランティア交流会の開催

9月25日(木)に安城市社会福祉会館で開催されました。
講演のテーマは「点字の活用、教育現場からの報告」で、講師は愛知県立岡崎盲学校の丹羽宏光先生でした。

刈谷、碧南、幸田、西尾、高浜、豊田、安城の各市町の参加者で意見を出し合いました。

利用者の減少、会員の高齢化、機材の老朽化など、どこも同じような悩みがありました。

交流会は意見交換の場で続けていきます。



西三河ボランティア連絡会を安城市にて開催

11月11日(火)平成26年度第2回西三河ボランティア連絡会を安城市社会福祉会館で開催しました。

西三河地区8市1町のボランティア関係者が参加し、ネットワーク支援事業や各種課題の検討と合わせ各市町の福祉まつり等の状況を報告し合うなど、交流と連携を深めました。

次回は平成27年3月開催を決め終了しました。



傾聴ボランティア公開講座を連協勉強会として受講

11月15日(土)午後、社会福祉会館において「高齢者の心の理解と対応」をテーマに傾聴ボランティア公開講座が開催されました。

国立長寿医療研究センター服部英幸先生を講師に迎え、加齢と心の変化、高齢者に生じやすい精神障害、心の健康のお話がありました。

また、高齢者の生き方への提言として「老いても強い情熱を持ち続けることを願うべきであり、人生に意義を与えるような目的を追求し続けることである」と、ポーヴォワールの言葉が紹介されました。

ボランティア連絡協議会の勉強会として、多くの会員が参加されました。

受賞おめでとうございます

《団体》

7月18日[ニッセイ財団表彰状] 介護者おしゃべりサロン

9月19日[愛知県知事賞] 要約筆記サークル「なしばた」

11月 1日[安城市社会福祉協議会会長感謝状] 心のひとみ、グリーンそう

《個人》

11月16日[愛知県視覚障害者福祉連合会会長感謝状]

安城ひびきの会 いがしま みなこ
五十島 完子



今後とも変わらぬご活躍を期待しています。